

2015年の天候

2月と4月上旬、7月上旬、8月中旬から10月上旬にかけては、気温が平年より低くなりましたが、それ以外は平年より気温が高くなる時が多く、年平均気温は14.8℃と平年より高くなりました。年降水量は、平年の92%と少なくなり、逆に日照時間は103%と平年より多くなりました。

2015年の気象観測値(日立市役所)

項目	2015年	2014年	平年値
平均気温(℃)	14.8	14.3	14.1
降水量(mm)	1333.0	1637.0	1444.6
日照時間(時間)	1981.3	2242.1	1929.1

平年値(1981～2010年の30年間の平均)

暖かい春

1月、2月と寒が入る時もありましたが、平年並みの気温でした。3月から4月前半は低気圧や前線の影響を受けて冷え込みが少なく、5月は高気圧の影響で平年よりも気温が高い日が多くなりました。

3月は冬日(気温が0℃を下回る日)がなく、これは観測開始以来2回目。5月の平均気温は観測開始以来2番目に高くなりました。一方、4月としては2010年以來の雪も観測しました。

天気の変化がはっきりとした夏

6月下旬から7月上旬は曇りや雨の日が多く、7月中旬から8月上旬は暑く晴天が多くなりましたが、9月中旬にかけては南岸に前線が停滞するなど、はっきりと天気の変化しました。

7月10日からの約1か月は太平洋高気圧に覆われ、7月26日から17日間は雨の観測がなく、7月14日には今年唯一の猛暑日となりました。熱帯夜は8月1日からの1週間のうち5日も観測するなど平年より多く、7日ありました。

8月12日以降は一転して曇りや雨の日が多く、8月下旬の日照時間は平年の20%でした。

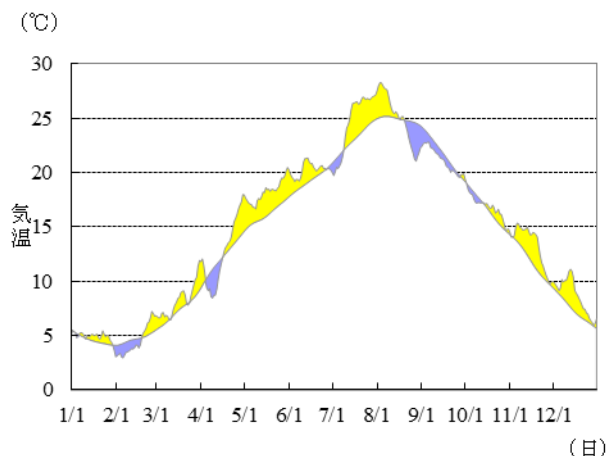
平成27年9月関東・東北豪雨

日立市を通過した台風はありませんでしたが、9月に接近上陸した台風第17号と18号では、発達した雨雲が南北に線上に連なり豪雨をもたらしました。幸いにも日立市においては大きな被害が発生する状況にはなりませんでしたが、9月10日には日立市を含む茨城県に大雨特別警報が発表され、鬼怒川の堤防が決壊する被害も発生しました。

暖かい秋から冬

太平洋高気圧の勢力がいつもの年よりも強く、10月後半から気温の高い日が多くなりました。冬型の気圧配置になる日が少なく、11月、12月ともに平均気温は平年より1℃以上高く、降水量は多くなりました。

2015年の気温の推移



【2015年の主な気象記録】

- 最高気温:35.2℃、7月14日
- 最低気温:-2.9℃、2月10日
- 最大日降水量:86.5mm、9月17日
- 最大風速:13.2m/s、2月15日
- 最大瞬間風速:21.2m/s、2月15日

※日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso>
行政放送でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話 22-5520 IP 電話 050-5528-5066 へどうぞ。